

笑顔 TOPICS

「重機オーナー」誕生!



笑顔あふれるJUKI 運動会! サブスク会員交流会



nuovo サブスク会員 現場体験記

やっぱり現場は難しい!

小林温子



災害協定・連携先 (敬称略)

- ・石井食品株式会社 (非常食)
- ・株式会社AirX (ヘリコプター)
- ・有限会社ビビッド (電源車)
- ・POWERDRIVE R117 (ポート・船・キャンピングカー)
- ・株式会社e-nature (キャンピングカー)
- ・一般社団法人オフロードピークル協会 (バギー・モーター)
- ・真言宗豊山派仏教青年会(寺院ネットワーク)
- ・わらび野観光株式会社 (バス)
- ・株式会社カンパネラ・ジャパ (トレーラーハウス)
- ・株式会社ラックス (エアードーム)
- ・株式会社アクティオ (重機・建機)
- ・株式会社アイエー (ソリ)
- ・モトローラ・ソリューションズ (無線・トランシーバー)
- ・株式会社Goo-light (映像・ドローン)
- ・中部観光株式会社 (バス)
- ・株式会社RSS 高喜屋 (ATV バギー)
- ・NEXCO 東日本新潟支社

- ・NEXCO 東日本関東支社
- ・NEXCO 中日本
- ・株式会社NEXCOエンジニアリング新潟
- ・中野市
- ・小布施町
- ・株式会社コケナワ (携帯トイレ)
- ・株式会社C-SOS (簡易トイレ)
- ・国際災害対策支援機構 (ヘリコプター)
- ・匠航空 (ヘリコプター)
- ・長野県社会福祉協議会
- ・小布施町社会福祉協議会
- ・辰野町社会福祉協議会
- ・茅野市社会福祉協議会
- ・長野県NPO センター
- ・日本財団 (活動補助)
- ・DRT JAPAN (重機・技術系)
- ・OPEN JAPAN (重機・技術系)
- ・DEF災害エキスパートファーム (重機・技術系)
- ・KEEN JAPAN (シューズ)
- ・Patagonia (アパレル)
- ・株式会社信越車体 (車両整備)
- ・ジリリタ株式会社 (健康増進)

- ・株式会社サンコーレンタル (重機・建機)
- ・株式会社インス (アパレル)
- ・長野県社会福祉協議会
- ・須坂市
- ・HDS K9 (捜索救助犬)
- ・日本特種ポディー株式会社(キャンピングカー)
- ・長野県
- ・長野県危機管理課
- ・災害時支援ネットワーク
- ・三葉機械リース株式会社 (重機・建機)
- ・読売光と愛の事業団 (活動補助)
- ・災害救援レスキューアシスト (家屋修繕・技術系)
- ・赤い羽根共同募金 (活動補助)
- ・デンソー はあとふる基金 (活動補助)
- ・ヤンマーホールディングス株式会社 (重機・資機材)
- ・ヤンマー建機株式会社 (重機)
- ・日本レスキュー協会 (捜索救助犬)
- ・佐賀災害支援プラットフォーム (コーディネート)
- ・災害NGO 結 (コーディネート)

<支援金のおねがい>

日本笑顔プロジェクトの活動は、自主財源に加え、皆様からの支援金のもとで成り立っております。災害による緊急支援や復旧作業などに万全の体制で臨めますよう、ご支援の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。
日本笑顔プロジェクト 代表 林映寿

PayPay 銀行 (ペイペイ銀行)
支店名: ビジネス営業部
口座番号: 6366696
口座名: 一般財団法人日本笑顔プロジェクト

八十二銀行 (ハチジュウニギンコウ)
小布施 (オブセ) 支店 (252)
口座番号 普通: 211038
口座名 日本笑顔プロジェクト (二ホンエガオプロジェクト)
*口座番号に7桁の指定がある場合は、先頭部分に「0」を入力して、【0211038】としてください。

笑顔Pで3月に新車発注したヤンマー社製 2t重機、ViO20。災害時に特化した数々のオプションを搭載しているこの重機の特長を活かすべく、現場での効率向上のため、併せて油圧式チルトツカミを購入しました。ツカミは被災地で、とりわけ流木などの撤去に活躍するツールです。

コロナウイルスの影響で納車が遅れていたViO20が10月22日、無事小布施に到着。それから間もなく、サブスク会員的那須野俊清様から「災害等でお困りの方や今後起こりうる災害に対して何かお手伝いできること、

11月27日にインターン生の涌井瑞樹・鈴木純希両名の共同で企画・準備・運営を行ったJUKI 運動会がありました。災害時に有効な技術を知っていただく意義を含め、午前中は火おこしと非常食の実食、午後は重機を用いた運動会へと続きます。風船を抱え走行を用いた「障害物リレー」と、目隠ししたオペレーターがチームの力を借り紙コップサイズの穴に糸の先の杭を垂らす「ブラインド杭入れ」の2種目を行いました。普段のトレーニングとは異なる新たな課題にどう立ち向かうか、チームごとに特色も

新潟県・静岡県の災害現場での重機の扱いは、サブスクでのトレーニングとは違い、戸惑いばかりでした。土をトラックに積む作業も、平らな地面ではなく、残土が山になった場所からの積載。安定しない足場での作業も多くなります。安全に作業を行うには、重機のしくみや現場を見て経験を積み、判断していくことが必要になります。一つとして同じ災害現場はなく、それに対する応用力は現場での作業で培われるものです。手元作業も多く大変ではありましたが、参加した会員の今の技術力等を考え、少しでも現場で重機に乗れるようCREWの方々が判断、調整してくださいました。重機以

すぐに役に立てることはないか?」とのご相談が。小布施本部メンバーと検討の末、那須野様に新しいViO20とチルトツカミの「重機オーナー」となっていました。

このViO20は早速、静岡県の台風被災地で活躍しています。那須野様のお気持ちに恥じぬよう大事に活用し、被災地に笑顔届けられるよう、今後ますます支援活動に力を注いでいきます!

見られました。優勝チーム他、成績に応じた豪華景品もあり、どのチームも終始笑顔に包まれていました。参加されたnuovoサブスク会員の皆さんに助けられ、笑顔あふれる大会にすることができました。



外にもダンプオペ、小型のクローラー運搬車オペをさせていただいたり、重機に乗っていない時の現場での動き方、プロボノの皆さんの重機の動き、扱い方、連携している団体の方とのやり取りをしたり、多くを見て学ぶことができました。現場に行きたくても行けない世の中の状況もありますが、機会があったらサブスク会員の皆さんには、是非駆けつけていただきたいと思えます。サブスクトレーニングでのスキルとは違う現場スキルが必ずUPします。

発行 2022年12月31日
発行者 一般財団法人日本笑顔プロジェクト
代表 林映寿
〒381-0211 長野県上高井郡小布施町
雁田 676 浄光寺内
電話: 070-2023-5110
HP https://egaonowa.net/
制作 燕游舎

笑顔NEWS



サブスク会員と一致団結! 静岡県災害支援に尽力



新潟での支援活動を終えた矢先に……

8月4日の大雨により甚大な被害が発生した新潟県関川村と村上市。日本笑顔プロジェクト(以下、笑顔P)では、8月11日より災害支援活動に着手。サブスク会員を含め22日間で延べ130名が現場へ入り、9月22日に活動を終了しました。

ホッと一息ついたのも束の間、翌23日には台風15号が静岡県を直撃。24日に関川市、同県の7市町村で床上浸水4,091棟、床下浸水4,267棟、計8,000棟以上の家屋が浸水被害に遭いました。

笑顔P副代表の春原圭太は、新潟県での災害支援後の資機材の片付けや重機研修を終えると、10月12日より単身で静岡県静岡市葵区の災害現場へ。新潟県で連携していた技術系NPOのメンバーは一足先に現地に入り、活動をスタートさせていました。報道では知られていない状況が目の前にあり、想像をはるかに超える土砂が住宅を襲っていました。

現場のニーズ確認、今後のメンバー投入に向けたコーディネートやスケジュール調整をしながら、まずは15日まで重機を活用した支援活動を行いました。静岡市葵区では西ヶ谷総合運動場

にベースを構え活動を進めましたが、今回は被災家屋が集中的ではなく点在していることが過去の災害と大きく違うところでした。

2陣、3陣、4陣とパスをつなぎ 笑顔CREW・サブスク会員も大活躍

2陣は笑顔Pインターン生の鈴木準希、笑顔CREWの橋本飛鳥、nuovo成田から板谷俊明、nuovoサブスク会員が10月18日から21日まで活動に尽力。宅地内の土砂撤去を中心に、重機オペレーションやダンプオペレーション、手元作業など、できる人ができることを行いながら3陣にバトンをつなぎました。

3陣は10月31日から11月3日まで春原、インターン生の涌井瑞樹、笑顔CREWの江澤遠大、サブスク会員が参加し、小学校のビオトープ復旧支援や立ち木の伐倒処理、土砂崩れ現場の土砂撤去と、専門技術が求められる現場を担いました。手元要員のサブスク会員の参加者も多く、人海戦術で細かな案件にも対応することができました。

4陣は11月20日から26日まで春原、涌井、江澤、



橋本に加え笑顔CREWの安藤圭吾、さらにサブスク会員も現場入りし、ラストスパート。イチゴハウス内やU字溝に堆積した土砂の撤去など難しい現場が多かったものの、互いに連携しながら案件をすべて完了させることができました。

今回の静岡支援では、サブスク会員を含め83名が現地で活動を共にし、サブスクでスキルを磨いたメンバーが重機に乗る時間・回数とも多くなってきており、着実な成長が感じ取れました。福島県地震災害、宮城県水害、新潟県水害、そして今回の静岡県台風災害と多くの災害に見舞われた2022年。サブスク会員を合わせ延べ260名が災害支援に尽力してくださいました。引き続き技術系NPOとも連携しながら技術向上を目指していきたいと思えます。改めて、支援に入ってくださいました皆様、ありがとうございました。

JUKIアンバサダーが誕生!

ATプロダクション所属の女優・タレント、鈴木夢ちゃんが笑顔PのJUKIアンバサダーに就任しました!



夢ちゃんは2021年11月12日にテレビ番組の取材でnuovoを訪れ、重機やバギーの乗車を体験。その際に「いつか重機の資格を取りたい!」と言っていた夢ちゃん。あれから約1年を経た今年10月28日、ついに3t未満の整地等特別教育の資格を、さらに翌日には災害時にも活躍する3t未満の解体用特別教育の資格まで取得。その後は毎週小布施に通って重機トレーニングに励み、資格取得から3週間ほどで重機検定4級をクリアし災害現場で重機のオペレーションができるレベルに到達しました。

11月25日には、静岡県の災害現場に入り重機オペレーターデビュー。イチゴハウス内やU字溝の土砂撤去など、トレーニングで磨いた技術が見事に現場で発揮されました。狭い環境でのオペは難しく、春原が指導に入りながら丁寧に作業を進めました。

トレーニングと現場の違いや、報道されない災害現場の現実、住民の方々との関わり、重機オペレーションの難しさなど、現場ならではの学びは大きな収穫だったことでしょう。この経験を活かし、これからは重機オペレーターとしてスキルアップをしていく夢ちゃん。笑顔PのJUKIアンバサダーとして、今後の活躍がますます楽しみです。

静岡県被災地にて。笑顔CREWやnuovoサブスク会員がトレーニングの成果を発揮し、さらに実地で応用力を磨きながら支援活動に尽力しました。

日本笑顔プロジェクト 活動の記録 (2022年9月-11月)

9月

- 1日~4日 新潟県村上市 災害支援①
- 3日 成田第34回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,131名)
- 4日 成田第35回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,133名)
- 8日 第13回ATV 四輪バギー講習会実施(協力:一般社団法人オフロードビークル協会、以下OVO)②
- 9日 成田第36回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,134名)
- 10日 第6回重機ペーパードライバー講習実施、2名受講
- 14日~15日 NEXCO東日本新潟支社災害研修(協力:OVO、町田建設株式会社)③
- 17日~23日 新潟県村上市 災害支援④ ▶P.1参照
- 18日 JUKIキッズアカデミー 体験会開催 ▶下記コラム参照
成田第7回重機ペーパードライバー講習実施、4名受講⑤
- 17日~19日 PLOW×笑顔Pコラボ チェーンソー講習会実施(協力:株式会社ホンダワークス、フォレストデザイン)⑥
- 21日~22日 第64回重機講習会実施、5名受講(累計1,139名)
- 23日 成田第38回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,141名)
第13回重機講習会(解体用)実施、21名受講⑦
- 24日 第65回重機講習会実施、3名受講(累計1,144名)
- 24日~25日 長岡防災フェスIN長岡(協力:OVO)⑧
- 25日 成田第40回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,146名)
- 26日 成田第41回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,149名)
- 26日~27日 防災拠点事業・重機研修①(主催:B&G財団)⑨
- 28日~29日 防災拠点事業・重機研修②(主催:B&G財団)⑩

10月

- 1日 成田第41-1回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,150名)
- 2日 成田第41-2回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,153名)⑪
SBC信越放送ラジオ「中澤桂子のうっぴいステーション」で放送(春原副代表)
- 3日~4日 防災拠点事業・重機研修③(主催:B&G財団)⑫



- 5日~6日 防災拠点事業・重機研修④(主催:B&G財団)
- 7日 信濃毎日新聞・読売新聞に重機講習会の記事が掲載(林代表)
- 8日 成田第43回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,154名)
- 9日 成田第1回・2回重機講習(解体用)実施、7名受講⑬
- 10日 成田第3回・4回重機講習(解体用)実施、2名受講
- 12日~ 静岡県静岡市 災害支援 ▶P.1参照
- 13日 第2回ATV中級秋季講習実施、7名受講(協力:nuovo EX 長野・戸狩、戸狩温泉スキー場) ▶下記コラム参照
- 13日~14日 車両系建設機械技能講習実施、20名受講(協力:日本技能教習所)⑭
- 15日~16日 第67回重機講習会実施、8名受講(累計1,162名)
- 19日 救助犬×ATV合同訓練(協力:日本レスキュー協会、HDS K9)⑮
- 21日 第68回重機講習会実施、4名受講(累計1,166名)
成田第46回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,167名)
- 22日 成田第47回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,168名)
ヤンマーVIO20納車 ▶P.4参照
- 24日 JUKIキッズアカデミー プレ開催 ▶P.2コラム参照
- 26日 佐久平女性大学視察⑯
第1回JUKIキッズアカデミー開催
- 28日 成田SP2回重機講習実施、6名受講(累計1,174名)
- 27日~28日 第69回重機講習会実施、7名受講(累計1,181名)
- 29日 第14・15回重機講習会(解体用)実施、20名受講
鈴木夢ちゃんJUKIアンバサダー就任 ▶P.1参照

11月

- 1日~3日 静岡県静岡市 災害支援 ▶P.1参照
- 4日 成田第50回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,182名)
- 4日~6日 第6回チェーンソー講習会実施⑰
- 6日 成田第52回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,184名)
- 11日 第70回重機講習会実施、3名受講(累計1,187名)
- 12日 第14回ATV四輪バギー講習会実施(協力:OVO)⑱
成田第5回・6回重機講習(解体用)実施、2名受講
- 12日~13日 ふもとつばらでそと遊び2022年バギー展示⑲
- 13日 成田第7回・8回重機講習(解体用)実施、4名受講
- 14日 成田第9回・10回重機講習(解体用)実施、4名受講
- 16日 天台仏青年連盟・第70_2回重機講習会実施、11名受講(累計1,198名)⑳
- 19日 成田第53回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,201名)
- 19日~20日 第71回・72回重機講習会実施、20名受講(累計1,221名)㉑
- 20日 成田第54回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,226名)㉒
- 21日~26日 静岡県静岡市 災害支援 ▶P.1参照
- 21日 成田第55回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,227名)
- 23日 JUKI運動会&忘年会(nuovo EX 千葉・成田)
- 25日 第3回ペーパードライバー講習実施、3名受講
- 26日 第7回チェーンソー講習会(実技)実施
第2回JUKIキッズアカデミー開催
- 27日 JUKI運動会&交流会 ▶P.4参照
- 27日 成田第13回重機ペーパードライバー講習実施、1名受講
成田SP3回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1,233名)

ATV中級秋季講習会実施

nuovo EX 長野・戸狩にて、バギー中級ライセンス講習会(夏季)を開催いたしました。戸狩温泉スキー場を貸し切り、ゲレンデ最上部を目指します。途中途中で停車し、重要になるポイントを解説。地形に対応したライン取りやドライビング姿勢、アクセルワーク、ブレーキ操作を身に付けていきました。

草やブ、濡れた土、杉林等々、変化に富んだスキー場の地形を体験。最上部では飯山盆地を一望しての記念撮影。台風19号災害からちょうど3年。眼下に見える千曲川の災害当時の様子をお話しし、改めて台風災害の恐ろしさをお伝えしました。

いつ、どこで起こるか分からない災害に備えて、楽しみながらスキルを高めていただき、この最高の遊び道具(バギー)を有事の際に活用できる人材育成を目指しております。

中級バギー講習会は冬にも実施予定です。



日本初！ JUKIキッズアカデミー開催！

JUKIキッズアカデミープログラムが日本で初めて開催されました!! 「はたらく乗り物が好き!」「重機が大好き!」なキッズが参加し、目を輝かせながら夢中でレバーを握りました。安全面に最大限配慮し、笑顔CREWと乗車。丁寧に指導しながら、基本掘削、整地など、大人顔負けのオペレーションです!

災害国「日本」において5年、10年、15年後先を見据えたプロオペレーター育成のしくみ・環境の整備は、日本の将来につながる社会的イノベーションの第一歩だと考えます。子どもたちのワクワク、夢や期待に応えられるよう、取り組んでまいります!

